

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年1月30日
【会社名】	アジア開発キャピタル株式会社
【英訳名】	Asia Development Capital Co. Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 網屋 信介
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂三丁目5番5号 ストロング赤坂ビル
【電話番号】	03-5561-6040
【事務連絡者氏名】	企画管理部 天神 雄一郎
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂三丁目5番5号 ストロング赤坂ビル
【電話番号】	03-5561-6040
【事務連絡者氏名】	企画管理部 天神 雄一郎
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日
平成30年1月25日

2. 当該事象の内容

当社の持分法適用関連会社であるMabuhay Holdings Corporation（フィリピン証券取引所上場）の株式について、簿価に比べて時価が著しく下落したため、平成30年3月期第3四半期個別決算において、510百万円を減損処理による関係会社株式評価損として特別損失に計上する見込みです。また、同連結決算において、本件関係会社株式評価損は相殺消去されますが、のれん未償却残高に相当する350百万円を持分法による投資損失として営業外費用に計上する見込みです。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成30年3月期第3四半期個別決算において、関係会社株式評価損510百万円を特別損失に計上する見込みです。また、同連結決算において、持分法による投資損失350百万円を営業外費用に計上する見込みです。

以 上